

2026年派遣 ブラウイジャヤ大学短期研修（インドネシア）募集要項

【派遣期間】：2026年4月5日（日）～4月12日（日）

【プログラム期間】：2026年4月6日（月）～4月11日（土）

【ブラウイジャヤ大学について】

1963年、インドネシアの東ジャワ州マラン市に設立された、インドネシアトップ五指に挙げられる大学です。本学とは2020年7月に大学間交流協定を締結しました。

ブラウイジャヤ大学 HP：[Universitas Brawijaya](http://www.uns.ac.id)

【プログラムについて】

インドネシアの熱帯地域における畜産生産と動物福祉をテーマに、持続可能な農業と地域社会の発展について実践的に学ぶ研修です。本プログラムには、畜産動物についての講義や人工授精センターへの訪問、プロモ山火山への観光などが含まれています。

※プログラム中の使用言語は英語です。

※プログラム中は現地学生バディのサポートがあります。

※スラバヤ空港から送迎があります。

※航空券は、旅行会社に個人旅行航空券を手配いただきます。

【参加費用】

① プログラム料金（ブラウイジャヤ大学へ支払うお金）：先方大学負担

※料金に含まれるもの：授業料、学生寮宿泊費、現地保険料など

② 航空券：10～20万円（概算）

※本学後援会奨学金に申請可能です。（在学中一回、学部生に限ります。上限15万円。）

③ 渡航費、食費、海外旅行保険、諸経費（お小遣い等）は自己負担

※保険については、現地保険に加えて学研災付帯の海外旅行保険に加入していただいています。

【応募要件】

参加対象：全学部・研究科の正規生

募集人数：2名～4名

応募締め切り：2026年2月24日（火）17:00まで

応募方法：①所定の応募用紙②誓約書③パスポートの写しを応募締切日までに国際交流センターに提出

※書式は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロードできます

（大学 HP:トップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→協定校留学・海外インターンシップ一覧）

※パスポートがない場合は取得後速やかにご提出ください。

※チラシ下部のQRコードより申込をせずに、国際交流センターまでご応募ください。

【注意事項】

・参加決定後、パスポートを持っていない方は、速やかに取得をお願いします。

※帰国後には、国際交流センター主催の「留学フェア」への参加や、国際交流センター広報誌等への体験談の寄稿を依頼いたしますのでご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

名古屋市立大学国際交流センター（滝子キャンパス 3号館 1階）

[TEL:052-872-6315](tel:052-872-6315) E-mail:ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp